

平成 28 年（2016 年）8 月 25 日

## 蘇南高等学校 夏休み後全校集会挨拶

皆さん、あらためまして、おはようございます。

今日、皆さんの元気な顔を見ることができて、とてもうれしく思っています。  
さて、皆さんはこの夏休み、充実していましたか？  
そして、ゆっくり休むことができましたか？

私はこの夏休みを少しだけ満喫しました。

柿其溪谷で昨年度同様に水遊びをしました。昨年失敗した岩からの飛び込みを見事に成功させたのです。飛び込む寸前に昨年の事が思い出され、恐怖感がよみがえりましたが、それを振り切ったの飛び込みは自分を成長させたように思います。

皆さんもそうだと思いますが、リオネジャネイロオリンピックの日本選手団のメダルラッシュの朗報が続き、感動したかと思います。4年後は東京オリンピックです。皆さんの世代が大活躍する時代のオリンピックですね。

柔道男子が全階級でメダルを取りました。井上康生監督は選手一人一人が自立して、今何をすべきかを考えたり、みんなのために何をすべきかに自ら気づいて行動できるようになったことがこの成果につながったと言っています。

「自立」はこれからの教育の大切なキーワードとなりそうです。

さて、この夏休みですが、多くの先生方から「3年生の顔が一層たくましくなったね！」「補習凄く頑張っているね！」とお話ししていただきました。

午前中良い顔して元気に登校する生徒も沢山いて、とりわけ3年生の顔が輝いていました。

また、各種工業資格講習、就職試験、大学、短大、専門学校への受験勉強に精を出す3年生やインターンシップや補習や部活動に精を出す2年生、1年生も昨年度にまして多く学校に見られました。前向きな姿勢は本当に輝いていてすばらしいです。

部活動では、3年生の下嶋ほのかさんと2年生の津野琴音さんのペアが岡山で開催されたインターハイで、強敵相手に健闘し、長野県代表としての役目を終えました。3年間やりぬいた下嶋ほのかさんと今後につなげる体験ができた2年生の津野琴音さんの努力に敬意を表します。また JOC の大会で男女ペアが県で優勝し来月愛媛で行われる全国大会に出場を果たしました。

さて、夏休み前に宿題を出しておきました。「橋とかトンネル」には入口と出口があります。①どう見分けるのか？ ②その基準は何か？です。

夏休みの校長講話後に、校長室を訪ねてくれた生徒がいました。

橋の入り口は向かって左側に漢字で橋の名前、右側に漢字で川の名前のプレートがかかっています。出口はそれがひらがなで書かれています。と答えてくれ、東京にいる天皇陛下から見て近い方が入口となっているようで、日本橋が道路の基準点となっています。とも。

加えて、僕は今進路というトンネルに入っています。順調にいけばその先に出口が見えると思いますが、もしかしたら挫折して入口に戻ってしまうこともあるかもしれませんし、トンネルに入ったまま出られなくなってしまうかもしれません。ですから、今の自分には入口も出口もわからない感じです。

自分の人生にはこれからいくつもの橋やトンネルがあると思いますが、頑張っ

て入口から出口に出られるよう努力してゆきたいと語ってくれました。この言葉に私は心から感動しました。自分に当てはめてこんなことを考えられるなんて本当に素晴らしいことだと思います。

さて、繰り返し皆さんにお願いします。

**※一つ目は、**

私は3年生、2年生、そして1年生の皆さんと先生方と協力して魅力ある蘇南高校にしたいのです。それには「皆さんが先生から与えられるのを待つのではなく、自分たちで考えて学校環境を改善したり、自ら求めて勉強をしてほしいわけです。」「先生が与えてくれるから」という受け身ではだめということ。

**※二つ目は、**

自分の可能性を伸ばすには、自分の可能性を「大切にすること」が必要です。可能性にも命があります。きちんと水をやって、栄養を与え、じっくり慈しんで育てることによって初めて「風雪に耐える」ほどの強さを持ちます。この水や栄養は「読書」にあたるとも言われます。本を一冊でも多く手に触れてください。

**※三つ目は、**

「おはよう」「こんにちは」「さようなら」や「ありがとう」「すいません」「失礼します」の言葉が素直に口からでてくること。その笑顔と挨拶により一層の磨きをかけて欲しいことです。

さあ、今日から長い長い前期後半と後期前半が始まります。

与えられたものを受け身的にやるのではなく、自分で考えて、自分を律して、行動する経験から得た知恵と勇気の種を心に宿して過ごしましょう。

定期試験やクラスマッチと合唱コンクールと総合発表会がちょうど良い間隔で予定されています。「どうせやるなら 楽しく！」を合言葉にまた先生方と一緒に歩みを勧めましょう！

今日も長いお話をしっかり聞いてくれてありがとう！

以上